

14:55 (学)

1/2

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20906報)

2020年3月8日 19時30分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>第8137報他でお知らせした、1号機放水路上流側立坑においてCs-137の濃度が上昇した事象、及び第10182報他でお知らせした、2号機放水路上流側立坑において全ベータ放射能及びトリチウム濃度が上昇した事象について、1号機及び2号機放水路上流側立坑水の分析を実施しましたので、以下のとおり報告します。</p> <p>・福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果 [採取日 3月6日]</p> <p>今回の分析結果については、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。今後も監視を継続していきます。</p> <p>【公表区分：その他】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有) 無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/2

2020年3月8日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果

単位:Bq/L

	1号機放水路立坑水		2号機放水路立坑水	
	上流側	下流側	上流側	下流側
採取日	3月6日	3月6日	3月6日	3月6日
採取時刻	7:11	8:49	6:57	8:52
Cs-134(約2年)	150	47	63	ND(5.4)
Cs-137(約30年)	2,400	750	1,100	58
全β	3,100	2,200	1,500	110
H-3(約12年)	ND(120)	340	ND(120)	ND(120)

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

14:55 (受)

1/1

様式 9-1 (1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20907報)

2020年 3月 8日 14時 30分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 第20899報でお知らせしたとおり、1号機使用済燃料プール(以下、「SFP」という。)については、本日9時58分に冷却を停止しました。 その後、予定作業が終了したことから12時03分に1号機SFPの冷却を再開しました。</p> <p>冷却状態については、異常のないことを確認しています。</p> <p>冷却再開後のSFP水温度は、19.4℃(停止時19.4℃)です。</p> <p>【公表区分：E】</p> <p>※添付の有・<input checked="" type="radio"/>無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

14:55 (受)

1/6

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20908報)

2020年 3月 8日 14時 30分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [3月8日 11時00分現在] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 3月7日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 3月7日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 3月4日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 3月7日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/6

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2020年3月8日 11:00現在

(留意事項) 各計測器については、故障やその後の精度低下の発生を促す、通常の運用状態を維持しているものもあり、正しく測定できていない可能性のある計測器も存在している。プラントの状態を把握するために、このような計測の不確かさも考慮し、下記の計測器から得られる情報を使用して変化の傾向にも留意して判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 3.6 m ³ /h ※6 CS系: 0.0 m ³ /h ※6 (3/8 11:00 現在)	給水系: 0.0 m ³ /h ※6 CS系: 3.8 m ³ /h ※6 (3/8 11:00 現在)	給水系: 0.0 m ³ /h ※6 CS系: 3.8 m ³ /h ※6 (3/8 11:00 現在)	給水系: 0.0 m ³ /h ※6 CS系: 3.8 m ³ /h ※6 (3/8 11:00 現在)
原子炉圧力容器底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 14.8 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 14.7 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 14.6 °C (3/8 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 18.9 °C RPV温度 (TE-2-3-69R): 19.3 °C (3/8 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 18.5 °C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 17.4 °C (3/8 11:00 現在)	
原子炉格納容器内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 14.9 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 14.7 °C (3/8 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 19.6 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 18.8 °C (3/8 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 19.0 °C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 17.0 °C (3/8 11:00 現在)	
原子炉格納容器圧力	0.14 kPa g (3/8 11:00 現在)	2.36 kPa g (3/8 11:00 現在)	0.99 kPa g (3/8 11:00 現在)	
空室封入流量 ※3	RPV (RVH-A): - Nm ³ /h (RVH-B): 15.30 Nm ³ /h (JP-A): 14.93 Nm ³ /h (JP-B): - Nm ³ /h (3/8 11:00 現在)	RPV-A: 6.72 Nm ³ /h RPV-B: 6.73 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (3/8 11:00 現在)	RPV-A: 8.47 Nm ³ /h RPV-B: 8.47 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (3/8 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器ガス管理システム排気流量	26.2 m ³ /h (3/8 11:00 現在)	14.83 Nm ³ /h (3/8 11:00 現在)	19.22 Nm ³ /h (3/8 11:00 現在)	
原子炉格納容器水素濃度 ※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (3/8 11:00 現在)	A系: 0.02 vol% B系: 0.02 vol% (3/8 11:00 現在)	A系: 0.12 vol% B系: 0.10 vol% (3/8 11:00 現在)	
原子炉格納容器放射能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 9.70E-04 Ba/cm ³ 検出限界値 3.60E-04 B系: 指示値 8.20E-04 Ba/cm ³ 検出限界値 3.50E-04 (3/8 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 Ba/cm ³ B系: 指示値 ND 検出限界値 1.4E-01 Ba/cm ³ (3/8 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 2.1E-01 Ba/cm ³ B系: 指示値 ND 検出限界値 2.1E-01 Ba/cm ³ (3/8 11:00 現在)	
使用済燃料プール水温度	- °C (3/8 11:00 現在)	23.2 °C (3/8 11:00 現在)	18.5 °C (3/8 11:00 現在)	※5 (3/8 11:00 現在)
FPC 注水ノックアウト水位	- m (3/8 11:00 現在)	3.08 m (3/8 11:00 現在)	4.19 m (3/8 11:00 現在)	67.4 X100mm (3/8 11:00 現在)

(注) 測定に際しての留意事項
 ※1: 使用済燃料プールの温度は0.00°Cと記録する。(水素濃度が極めて低い場合は、計測値によりマイナスイオン表示される場合があるため)
 ※2: 原子炉格納容器ガス管理システムの水素濃度はNDと記録する。原子炉格納容器排気流量は2.2と記録する。
 ※3: 空室封入流量は、原子炉格納容器排気流量と記録する。
 ※4: 空室封入停止中
 ※5: 4号機格納容器排気ノックアウト水位は、一次格納容器停止運用中。
 ※6: 作業者に計入、原子炉格納容器
 ※7: 作業者に計入、一次格納容器

3/6

2020年3月8日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131(Bq/L)

Table with columns for date (2/16 to 3/7) and rows for sampling points ① to ⑨. Values are mostly ND (Not Detected) with some numerical data in parentheses.

Cs-134(Bq/L)

Table with columns for date (2/16 to 3/7) and rows for sampling points ① to ⑨. Values are mostly ND (Not Detected) with some numerical data in parentheses.

Cs-137(Bq/L)

Table with columns for date (2/16 to 3/7) and rows for sampling points ① to ⑨. Values are mostly ND (Not Detected) with some numerical data in parentheses.

- <測定箇所>
①4号7/8建屋南東
②プロセス主建屋南東
③プロセス主建屋南東
④プロセス主建屋南西
⑤異固体廃棄物処理建屋南
⑥サイトハシカ建屋南西
⑦焼却工作建屋 西側
⑧異固体廃棄物処理建屋北
⑨サイトハシカ建屋南東

※I-131はサンプリング・測定を果敢していないことを示す。
※⑥は④が採算不可となったため、地下水流の上流側として選定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
※⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26~)
※⑧を追加で測定(2011/5/30~)
※⑨を追加で測定(2011/8/2~)
※印は検出限界未満を示し、()内に検出限界値を示す。

2020年3月8日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

		A排水路		物揚場排水路	
採取日		3月6日	3月7日	3月6日	3月7日
採取時刻		7:30	7:35	7:35	7:40
降雨量(mm/日)		0	0	0	0
流量(m ³ /秒)		解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)		ND(0.56)	ND(0.69)	ND(0.56)	ND(0.51)
Cs-137(約30年)		6.9	5.5	1.1	0.92
全β		9.5	8.5	ND(3.4)	3.4
H-3(約12年)		-	-	-	-

単位: Bq/L

		K排水路		BC排水路	
採取日		3月6日	3月7日	3月6日	3月7日
採取時刻		6:00	6:00	6:00	6:00
降雨量(mm/日)		0	0	0	0
流量(m ³ /秒)		解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)		ND(1.2)	ND(0.89)	ND(0.71)	ND(0.47)
Cs-137(約30年)		7.9	5.1	ND(0.84)	ND(0.64)
全β		8.6	9.6	ND(2.8)	ND(3.4)
H-3(約12年)		-	-	-	-

* 本枠内が今回公表データ。他は3月7日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未達を表し、()内に検出限界値を示す。

4/6

5/6

2020年3月8日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/2)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	採取時刻	塩素(単位: ppm)	Cs-134(約2年)	Cs-137(約30年)	その他	γ	全β	H-3(約12年)	Sr-90(約29年)					
地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17

採取日	採取時刻	塩素(単位: ppm)	Cs-134(約2年)	Cs-137(約30年)	その他	γ	全β	H-3(約12年)	Sr-90(約29年)
3月4日	8:11	440	ND(0.26)	0.81			370	690	

* 太枠内が今回公表データ。他は3月5日にお知らせ済み。
 * NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9、2-5、3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてる過後に測定。

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/2)海水

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一5,6号機放水口北側(T-1)	福島第一6号機取水口前	福島第一物揚場前	福島第一1~4号機取水口内北側(東芝除染北側)	福島第一1~4号機取水口内南側(煙水壁前)	福島第一南放水口付近(T-2)	福島第一港湾口	福島第一港湾内東側	※1告示濃度限度	WHO飲料水水質ガイドライン
3月7日	7:50	ND(0.81)	ND(0.53)	ND(0.43)	ND(0.45)	ND(0.51)	ND(0.40)	※2	3月7日	60	10
3月7日	7:45	ND(0.67)	ND(0.57)	ND(0.46)	0.80	3.5	ND(0.60)	※2	3月7日	90	10
全β	-	-	ND(13)	17	ND(13)	ND(13)	13	-	-	60,000	10,000
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30	10
Si-90(約29年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

単位: Bq/L

採取日	採取時刻	福島第一港湾内西側	福島第一港湾内北側	福島第一物揚場南側	福島第一港湾中央	福島第一北防波堤北側(T-0-1)	福島第一南放水口北東側(T-0-1A)	福島第一港湾口東側(T-0-2)	福島第一港湾口南東側(T-0-3A)	福島第一南防波堤南側(T-0-3)	※1告示濃度限度	WHO飲料水水質ガイドライン
3月7日	※2	※2	※2	※2	※2	-	-	-	-	-	60	10
3月7日	※2	※2	※2	※2	※2	-	-	-	-	-	90	10
全β	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60,000	10,000
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	30	10
Si-90(約29年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* 物揚場前は、シルトフェンス開閉を行った日は開閉実施後にもサンプリングを実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 船舶の乗降設備工事により採取中止

6/6

17:59 (受)

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20909報)

2020年 3月 8日 17時 30分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>第20900報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクDに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水開始 : 10時27分 ・排水終了 : 17時00分 ・排水量 : 978m³ <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分:E】</p>
※添付の有・無	無
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。